【事業報告書】

小菅ケ谷北公園

平成30年度

奈良・生駒植木共同事業体

事業報告書　様式３

平成30年度　小菅ケ谷北公園
公園利用状況

月別	公園全体の利用人数	公園利用者人数	BBQ利用者人数	備考
4月	2,830	1,615	1,215	
5月	3,037	1,257	1,780	
6月	2,377	1,175	1,202	
7月	2,393	1,110	1,283	
8月	2,737	1,092	1,645	
9月	2,297	1,070	1,227	
10月	2,610	1,280	1,330	
11月	2,584	1,155	1,429	
12月	1,323	1,130	193	BBQ土、日のみ営業
1月	1,330	1,310	20	BBQ土、日のみ営業
2月	1,504	1,450	54	BBQ土、日のみ営業
3月	2,951	1,730	1,221	
年間合計	27,973	15,374	12,599	

事業報告書　様式４

平成30年度　小菅ケ谷北公園
業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社及び金額	年回数	実施月日
警備	管理棟機械警備 防犯監視カメラ	セコム	通年	通年
植栽・生態モニタリング	保全管理計画に 基づく調査	日環研	年5回程度	3・5・ 7・10・ 1月
電気点検	電気設備の 定期点検・保守	協栄電機	年2回 不具合 発生時 随時	2・8月
ごみ修理	ごみの回収	春秋商事	通年	毎週
植栽・芝生管理	園内の植栽管理、 利用拠点管理	持田造園、ニホン ターフメンテナンス	通年	都度
経理	毎月の収支、 決算時の税務処理	河合会計事務所	通年	毎月
研修・ＩＳＯ管理	職員研修・ＩＳＯ管理	ＳＨＩＮＳＥＩ， インターテック サーティフィケーション	適時	適時

事業報告書　様式５

平成 30 年度　小菅ケ谷北公園
修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
2018/4/5	駐車場横鉄製パイプ柵	81,648	エフエヌＰ	何かが当たって折れた鉄パイプを溶接塗装修理
2018/4/19	池の排水管	116,640	直営	池の排水管が逆勾配で流れないので、レベル調整工事を実施。
2018/7/10	自然観察畔木橋	66,960	直営	田んぼの畔道の木橋の一部が劣化で傾いていたため、橋をばらし、裏側に補強材を当て修繕
2019/1/19	園路	17,496	直営	園路クラック補修（6カ所）セメントで補修
2019/1/29	自然観察ゾーントイレ外壁	315,900	直営	経年劣化したトイレ外板をケレン・塗装（2度塗り）で修理
2019/2/3	ベンチ6基・テーブル2基	271,080	直営	経年劣化したベンチ板とテーブル板を取り外し、ケレン・塗装を施した
2019/2/10	農地への水の流れ確保	218,700	直営	隣接農家への農業用水確保の為、堀を設置
	H30修繕累計	**¥1,088,424**		

事業報告書　様式6

平成30年度　小菅ケ谷北公園
増減備品一覧

品名	形状・その他	単価（円）	購入		破棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
刈払機	アイデック ASK-H25A				1	H30.6.21	-1	故障の為
刈払機	ゼノア刈払機 TR2611ST-DW-EZ	38,000	1	H30.6.21			1	故障の為購入

事業報告書　様式７

平成 30 年度　小菅ケ谷北公園

苦情対応報告

月	日	内　　容	対　　応
4		なし	
5	5	来園者より「自然観察ゾーン奥のテーブルで犬のトリミングをしている人がいて、毛をそのままにして帰ってしまったので（禁止）看板設置をしたほうがいいのでは」とのご意見頂く。	巡視時等、目撃したら注意します。看板については状況を見て判断する。
2	27	公園近隣住民より愛犬のしつけ教室開催時に、「バーベキュー広場なのにドックランのようなことをしてもいいのですか？」とのご意見を頂く。	愛犬のマナー向上の教室であることを説明しご理解をいただく。また次回は開催場所の検討をしたい。

事故対応報告

月	日	内　　容	対　　応
4		なし	
5		なし	
6		なし	
7	8	遊具”鳥の巣クライム”で2歳女児が落下し頭に裂傷。親は十数メートル離れたテーブルで知人たちと飲食中で子どもに気づかなかった模様。同遊具の対象年齢は3歳以上で、2歳時には保護者付き添いが必要だった。	救急車要請し病院で手当て。その後回復と確認。また、今後は管理スタッフもできるだけ巡視するよう努める。
	15	バーベキュー中に、高齢男性が酔った勢いで、グリルに右ひじをいれやけど。	救急車要請し病院で手当ても軽度のやけど。その後、本人に状況確認「大丈夫です。ご迷惑おかけしました」との弁あり。
	16	駐車場擁壁一部剥離落下	市に報告　様子見とし、再発時は対策検討。
8	4	バーベキュー客男性2名泥酔　嘔吐	急性アルコール中毒疑いあり、救急車を要請、病院へ。　その後関係者に確認したところ、回復したとのこと。
9		なし	
10	28	炊事棟裏側で書類を燃やした痕跡あり ＊報告書添付（市に提出済）	栄警察に通報、現場検証も放火とはみなされず。但し、書類等燃えカスより当該会社名が判明、警察より厳重注意。
11		なし	
12		なし	
1		なし	
2		なし	
3		なし	

事業報告書　様式８

平成30年度　小菅ヶ谷北公園
市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

＜本公園の課題に関連した取組（公園の魅力向上）＞

●「生物の多様性の醸成」につながる「きめ細やかな園地管理」

・本公園では、数多く生息している「多様な動植物の保全」が課題の一つである。そうした中、市の保全管理計画に即して、「現場スタッフによる毎日の巡視・観察」や「外部専門家による定期モニタリング」などの各種調査を行いながら、特に「希少な動植物の生育環境に配慮した管理」に注力してきた。

・こうした結果、ヤマユリ・キンラン等の植物、チョウ・バッタ・ホタル等の昆虫、アカガエル等の両性類など、「在来種の復活」を含めて、園内での「希少生物の発見や増殖」につながっている。

＜自主事業（イベント・教室等）の取組＞

●「里山の魅力や重要性」を伝える多様な体験プログラム

・従来、市民参加型の里山体験プログラムを多く行ってきたが、本年度は「お茶摘み」「新米脱穀」「さつまいも掘り」「しいたけ菌打ち」など、『農』をテーマとしたプログラムを充実させた。このように『市民協働』の取組を通じて、「里山保全への理解促進」と「人と自然がふれあう空間作り」を推進してきた。

●「本公園の特性や利用者ニーズ」を踏まえた事業　～特に「豊かな自然」を体験できる各種事業

・自然豊かな本公園の特性を活かして「自然体験イベント」を積極的に実施した（いきもの観察会、ほたるを愛でる会、昆虫採集大会等）。この他、利用者や住民のニーズを踏まえて「ノルディックウォーキング」「ハロウィンランタン作り」「愛犬のしつけ」「箱庭作り」「正月飾り作り」などの各種教室を開催した。

＜市民サービス向上の取組＞

●「快適で安全な利用環境」の整備

・利用者サービスと雰囲気作りのため、例年通り、季節行事（七夕、クリスマス、正月等）に合わせた、管理棟の演出（飾付け等）を行った。また、「テーブル・ベンチ等の塗装」「木道の補修」などの修繕を適宜行うことにより、子供や高齢者をはじめ、利用者が快適・安全に利用できる環境作りに努めた。

●「利便性の向上」のための各種サービス

・従来サービス（オムツ替え・授乳スペース、物販、無料 Wi－Fi 等）を継続するとともに、本年度は「ハンギングバスケット制作」など、新たな取組にチャレンジした。

＜利用促進/地域連携の取組＞

●利用促進のための「幅広い取組」

・本公園の利用促進にあたっては、「自主事業」「市民サービス」「広報・パブリシティー」など、幅広い分野に渡って、数多くの取組を実施してきた。*⇒詳細は本様式の「各関連項目」を参照*

●市民協働を重視した「地域連携」の推進

・例年の「自治会との交流（意見交換・行事参加等）」「近隣小学生への緑育（環境教育）」「地元農家の産物販売」に加え、新規で「中学生への職業体験」「障がい者による花壇の手入れ」等を行った。なお、伝統行事を親子で体験できる「新春もちつき大会」は毎年、多数の住民が参加し、大変好評である。

＜広報やパブリシティーの取組＞

●「本公園の独自媒体」や「地元メディア」による広報

・イベント等の際は「案内チラシ」を独自に制作するとともに、園内掲示板、ホームページ・SNS、公園だより（月１回）で告知する一方、「地元メディア」（広報よこはま、タウンニュース等）への掲載を行った。

●ホームページやSNSによる「積極的な情報発信」

・ホームページについては、「動画」の投稿も含め、迅速かつ頻繁に情報発信をしてきた。また、近年、力を入れてきた「ツイッターによる情報発信」では、HP との連動表示などで「情報拡散」を図りつつ、最新情報や日常の様子（花の見頃、動植物紹介等）をリアルタイムかつ親しみやすくお伝えしてきた。

＜利用者ニーズ把握の取組＞

●意見聴取のための「多様な手段」と「詳細なアンケート調査」

・現地窓口、電話・FAX、HP、SNS等、多様な手段を用意するとともに、スタッフが「利用者とのコミュニケーション」を積極的に行い、利用者が声を届けやすい環境を整えてきた。また、利用者アンケートでは、バーベキューやイベント等の特定利用者も独自に調査し、より詳細なニーズ把握に努めている。

・なお、こうした利用者の声（意見等）については、その対応結果と合わせて、レストハウス内で公開するとともに、「JV会議（月例）」や「ISO の仕組」などを通じて、JV内で分析や対策検討を行っている。

事業報告書　様式９

平成30年度　小菅ケ谷北公園
収支報告(指定管理料のみ)
※駐車場、バーベキューは除く

項目			金額	備考
収入	①	指定管理料	33,118,455	光熱水費は含まず
	②	利用料金	0	有料施設はなし
	③	自主事業	79,800	自主事業参加費、　物販
	④	便益施設	202,304	自販機2台
	収入計		¥33,400,559	
支出	①	人件費	12,411,648	所長、職長　職員6名
	②	物件費	17,245,577	通信、消耗品、広報、保険、研修、本社管理費等
	③	委託費	1,048,968	ごみ処理、　電気設備、警備、　経理
	④	修繕費	1,088,424	※添付「修繕実績」参照
	⑤	その他事務経費	960,000	
	⑥	イベント(自主事業)	521,812	
	⑦	便益支出	89,518	自販機2台(電気代、地代)
	⑧	光熱水費	34,612	ガス代
	⑨	①～⑧の内有料施設にかかる経費	0	
	支出計		¥33,400,559	
収支計			¥0	

事業報告書　様式10

平成30年度　小菅ケ谷北公園
運営目標・実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	実績	今後の取り組み（改善計画）
業務運営1（達成目標、運営業務の実施方針）	「農」をテーマとした魅力ある里山作り	サツマイモ堀りや、しいたけの菌打ちなどを通し、里山作りを行えた。	里山保全の理解促進と「人と自然がふれあう空間作り」に努める。
業務運営2（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	本公園の特性を活かした、自然あふれる自主事業の開催	いきもの観察会や昆虫採集大会等、自然体験イベントを積極的に開催した。	自然豊かな公園としてより広く知ってもらう為に自然を身近に体験できる自主事業の開催を今後も行っていく。
業務運営3（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	各種マニュアルの整備と安全教育・訓練の実施	職員研修を通して、災害対応マニュアルの徹底と再確認を行った。	発災時の緊急避難公園として機能するよう、備品確保等に努め、自治体に周知する。
人材育成 研修実施	必要と思われる職員研修の実施と資格取得の奨励（刈払機取扱い、救急救命他）	公園管理員に必須な各種研修を行い、「振り返りノート」による各人による課題発見と事後フォローを行った。	一部の職員が救急救命と刈払機取扱い作業者講習を受けることができなかった為今後必ず実施する。
維持管理1（施設の保守管理、補修計画）	予防保全を重視し、施設の長寿命化につなげる	日常の点検や、こまめな修繕を行う事で、長寿命化につなげる事ができた。	日常の点検が疎かにならぬよう、職員全員が意識し、開園後30年を見越した施設管理を行う。
維持管理2（清掃、維持管理、災害対応）	維持管理水準書に沿った管理計画のもと、より質の高い管理を行う。	年間維持管理スケジュールに沿い、適切な、花木、施設、設備管理を実施した。	各ゾーンの分散化による周遊経路の改善と、今後の開発を見越した管理に努める。
収支（修繕等、収入、支出）	生物の多様性の確保などの自然環境保全の為に支出を優先的に確保する	枯枝や落葉は循環資源として、生物の自然環境保全に役立てた。	多様な動植物の保全の為に管理の徹底を行っていく。
経費削減策	ガス代の節約、必要最低限の使用で節約を心がける	必要最低限の使用を心がける事ができた。	市の財政に貢献すべく、支出の削減に努めます

事業報告書　様式11

平成30年度　小菅ケ谷北公園
自主事業実施報告

月	日	イベント（自主事業）名	内　　容	参加者数
4	7	お茶でボディミストを作ろう（お茶の香りがするミスト）	今期より日本茶インストラクターの先生によるお茶イベントを計画し、今回は1回目。お茶にまつわるお話と、お茶からオリジナルボディミストを作りました。	7組
	7～8	物販（たけのこ）	園内収穫のたけのこを来園者に直売しました。	
	11	ノルディックウォーキング（スキーのようにポールを使用したウォーキング）	健康イベントとして行いました。	8名
	14	たけのこ掘り体験会（1回目）	毎回応募者多数のため、今回から抽選方式に変えました。応募総数38名中20名を当選とし、今回は内半数で実施しました。	11組32名
	21	たけのこ掘り体験会（2回目）	竹林の保全を目的に、来園者の方にタケノコ掘りの体験をして頂いた。	9組26名
5	9	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	8名
	10	ハンギングバスケット作成の委託（花束を吊るすバスケット）	泉区の障害者支援福祉法人、開く会の共働舎に、園内作業の一部をお願いしました。丁寧な作業と出来栄えに満足しています。今後も定期的に依頼予定です。	
	12	お茶摘み体験会	日本茶インストラクターの先生によるお茶のお話と小菅ケ谷北公園の新茶摘みを体験しました。摘んだ茶葉は焙煎していただきました。	9組24名
	23	愛犬のしつけ教室	中田中央公園で好評のイベント”愛犬のしつけ教室”を小菅ケ谷北公園で初めて実施しました。初回から盛り上がり、次回の開催を検討します。	7組
6	4	ハンギングバスケット作成の委託	泉区の障害者支援福祉法人開く会の共働舎に、園内作業の一部をお願いしました。丁寧な作業と出来栄えに満足しています。今後も定期に依頼予定です。	
	13	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	9名
	30	いきもの観察会	小菅ケ谷北公園に生息する動植物をＪＶ専門家（樹木医）の解説を交え観察しました。動植物を通してより小菅ケ谷北公園に興味を持っていただけることを期待します。	5人
	30	七夕飾付	季節のイベントとして毎年笹を飾り、短冊にみなさまの願い事を託していただきました。	
7	7	2番茶摘み体験会	5月12日の新茶に次ぐ2番茶の体験会を行いました。29名もの参加で賑わいました。	9組29名
	13	ほたるを愛でる会	自然観察のヘイケボタルを見る会を行いました。天候の影響か、今回は50頭程度と少なく感じました。	約130名
8	1	昆虫採集大会	小菅ケ谷北公園の生態系調査を絡め、生き物を広く知ってもらうために行いました。	6名
	18	小さな箱の中に庭園を造る、「箱庭作り教室」	夏休みの自由研究にも役立つイベントとして箱庭作りを行いました。	4組8名
9		なし		
10	5	お茶の実摘みとお茶石鹸作り教室	里山保全事業のお茶イベント　日本茶インストラクターご指導のもと、茶畑の実と花を摘み、新芽に備えます。お茶入り石鹸を作りを楽しみました。	8名
	10	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	6名

事業報告書　様式11

10	24	緑育	本郷小学校児童102名来園。緑とのかかわりを通して健全な心を育むことを目的に緑育を実施しました。今回はどんぐりの実が木に成長するまでのお話を聞いて頂きました。	本郷小102名
	25	ハロウィンかぼちゃランタンを作ろう	季節のイベントとして定着したハロウィンの”かぼちゃランタン”を作りました。ハロウィン専用西洋かぼちゃに思い思いの顔を描き、ナイフで掘ります。完成したかぼちゃにろうそくを灯すと、幻想的なかぼちゃランタンが出来上がりました。	8名
11	8	新米脱穀	里山保全：自然観察ゾーンの田んぼで収穫したモチ米を脱穀しました。お正月のもちつき会でみなさまにふるまう予定です。今回も６０kg近く収穫できました。	
	14	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	8名
	22～	クリスマスＬＥＤ電飾飾り	季節のイベントしてクリスマスに向けＬＥＤ電飾を飾りました。きれいと好評でした。	
	24	さつまいも掘り	展望広場畑で育てたさつまいもを収穫しました。やや細見ですがお正月のもちつき会でみなさまに提供予定です。	
12	12	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	
	15	正月飾り作り教室（ミニ門松）	お正月を手作りのお飾りで楽しんで頂きます。今回はミニ門松を作りました。自作の門松を喜んで持ち帰って頂きました。	4組8名
	28	門松	お正月の来園者を職員手作りの門松でお迎えします。今年も立派な門松が完成しました。	
1	9	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	6名
	12	新春もちつき・防災イベント	恒例行事として地域に定着した新春もちつき会を防災行事も兼ねて行いました。子供たちはもちつきを体験し、コマなどの昔あそびも楽しみました。防災では消火器の扱い方や、緊急時の簡易担架などを実際に組立体験しました。	120名
	24	職業体験	公園隣の小山台中学より職業体験の生徒さん2名を受け入れました。当日1名が風邪でお休みとなりましたが、1名の生徒さんが、草取りや花がら摘みなど公園の仕事を体験してもらいました。	1名
2	22	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	6名
	27	愛犬のしつけ教室	愛犬といっしょにしつけ方を教えてくれる講座は、少なく、参加者にはとても好評でした。	5組
3	5	食育	小山台中学校の生徒に、食に関する話や食に関してのクイズをしながら、食に対しての知識など学習して頂きました。	113人
	9	しいたけ菌打ち体験	公園内で伐採した、コナラの木に菌を打ち、お持ち帰り頂きました。機会があればまた来たいという声が多く評判が良かったです。	9組25名
	13	ノルディックウォーキング	健康イベントとして行いました。	8名

事業報告書　様式12

平成30年度　小菅ケ谷北公園
利用者アンケート結果
回収枚数：30枚

		回答計	割合
1　性別	男	7	23%
	女	23	77%
2　年齢	～10代	23	77%
	20代	2	7%
	30代	2	7%
	40代	1	3%
	50代	0	0%
	60代～	2	7%
3　住まい	栄区	7	26%
	横浜市	15	56%
	その他	5	19%
4　園を知った理由	インターネット	2	7%
	友人・知人	13	46%
	地域の案内等	5	18%
	その他	8	29%
5　来園方法	徒歩	2	7%
	自転車・バイク	3	10%
	車	23	79%
	バス	1	3%
6　来園頻度	初めて	14	47%
	ほぼ毎日	1	3%
	週数回	1	3%
	月数回	5	17%
	年数回	9	30%
7　来園目的	BBQ利用	25	81%
	散歩・運動	3	10%
	自然観察	3	10%
	イベント	0	0%
	その他	0	0%
8　滞在時間	1時間以内	0	0%
	2時間以内	3	11%
	3時間以上	25	89%
9　樹木・花木の管理状態	良い	21	72%
	やや良い	5	17%

事業報告書　様式12

	普通	3	10%
	やや悪い	0	0%
	悪い	0	0%
10　園路・広場の管理状態	良い	22	79%
	やや良い	2	7%
	普通	3	11%
	やや悪い	0	0%
	悪い	1	4%
11　管理棟内の管理状態	良い	21	72%
	やや良い	6	21%
	普通	2	7%
	やや悪い	0	0%
	悪い	0	0%
12　トイレの管理状態	良い	18	62%
	やや良い	8	28%
	普通	1	3%
	やや悪い	1	3%
	悪い	1	3%
13　公園職員の対応	満足	20	69%
	やや満足	3	10%
	普通	3	10%
	やや不満	1	3%
	不満	2	7%

～意見、要望～

・滑り台が楽しかった。
・トンボなど色んな虫がいてよかった。
・自然が良く文句なし。
・散策の森の階段の途中に休憩する所があったら良いです。
・駐車場が近くてよかった。
・夏場の滑り台で子供が火傷をしました。いつでも親が見ているわけではないので、夏場の危険な日は、子供でも分かるようにテープなどをして使えないようにしてほしい。
・初めてBBQを利用しました。職員さんの丁寧な対応のおかげで、楽しめました。
・とてもおもしろく自然が沢山あり、良かったです。ボールを使わせてほしいです。
・自然観察ゾーンにフクロウがいた。とても良い自然だと思いました。
・初めての利用だったので、電話で問い合わせをした時にとても親切に対応してくれました。
・トイレの数を増やしてほしい。
・昼、夜の2部制にしてもいいのでは？(夏限定)
・施設もきれいで、とても使いやすい。

事業報告書　様式13

平成30年度　小菅ケ谷北公園

研修実施報告

月	日	研修名	内容
4		なし	
5	10	個人情報保護・接遇研修	個人情報保護研修：個人情報の保護に関する条例17条1項の規定に従い、個人情報を取り扱う事務に従事する者に対し実施します。　接遇研修：接客の基本を学びました。
6	29	シックハウス対策講座	公共建築物におけるシックハウス症候群を予防する対策等について学びました。
7	18	公共建築物の保全に関する研修	横浜市公共建築物マネジメントの考え方・長寿命化工事について・建築基準法第12条点検他について受講しました。
8		なし	
9		なし	
10		なし	
11	6	公園施設点検研修（こども自然公園）	施設管理者点検の理解を深め、良好な管理業務につなげるための研修会。今回は樹木点検を中心に学習しました。
12		なし	
1		なし	
2	8	自由研削といし研修	安全衛生法第36条にもとづきグラインダー等の砥石等交換作業取り扱い従事者に対し、教育を実施しました。
3	19	人権研修・新任研修	人権施策の取り組みや障害者差別の解消法について学習し、人権問題の重要性について学びました。
3	27	刈払機講習	刈払機の操作方法や災害に関しての知識を学び、安全かつ円滑に作業が出来るよう学習しました。